

1 2 . 道路工事保安施設設置基準（案）

建設省道路局国道第一課
昭和 47 年 2 月

道路工事保安施設設置基準（案）









（昭和47年2月 道路局）

保安施設設置標準図一覧表

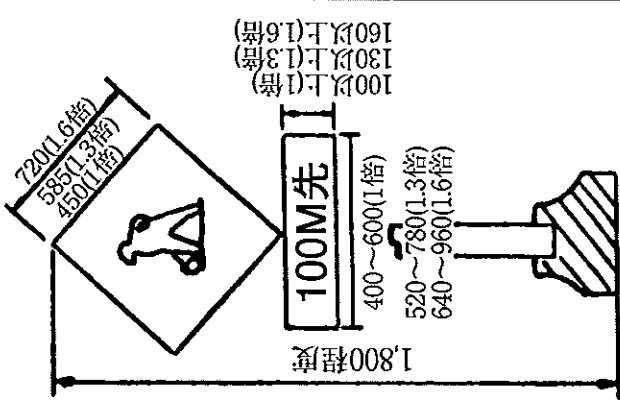
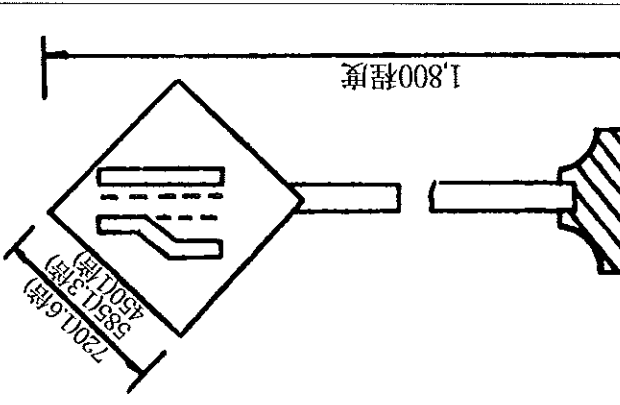
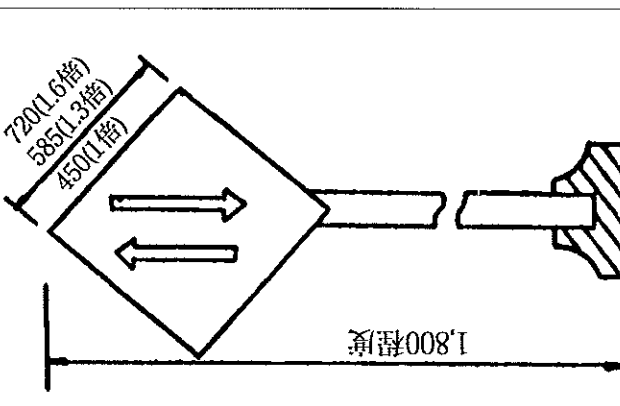
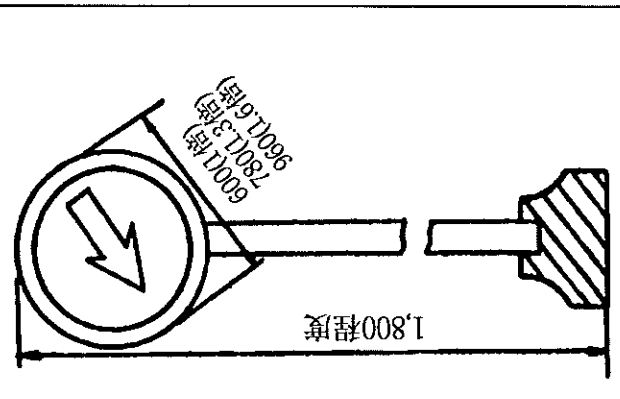
| 呼 称 | 適 用 条 件 | | | | |
|------|---------------|-------|-------|----------|-------------|
| | 工 種 | 車 線 数 | 昼 夜 別 | 作 業 箇 所 | 摘 要 |
| A-1型 | 車道打換舗装 | 4車線 | 夜間作業 | 片側全車線 | 路面軌道のある場合 |
| A-2 | 〃 | 2 〃 | 〃 | 〃 | |
| A-3 | 〃 | 4車線以上 | 〃 | 片側一部車線 | |
| A-4 | 〃 | | 〃 | 片側全車線 | |
| B-1 | 作業休止 | 4車線以上 | 昼 夜 間 | 〃 | 工事箇所が短時間で移動 |
| B-2 | 〃 | 2車線 | 〃 | 〃 | |
| C-1 | 局部打換（小規模） | 2車線 | 夜間作業 | 〃 | |
| C-2 | カットカバー、パッチング等 | 4車線以上 | 〃 | 片側一部車線 | |
| D-1 | 目地シール | | 昼間作業 | 片側全車線 | 〃 |
| D-2 | 〃 | | 〃 | 片側一部車線 | 〃 |
| E | レーンマーク作業 | | 〃 | 車道区画線 | |
| F-1 | 路面清掃 | | 夜間作業 | 車 道 | |
| F-2 | 路側作業（機械） | | 〃 | 路 側 | |
| F-3 | 短時間の路側作業（人力） | | | 路側路肩又は歩道 | |
| G | 長時間の路側工事 | | 〃 | 路側歩道 | |

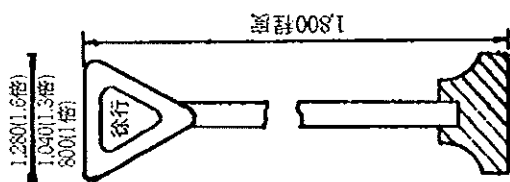
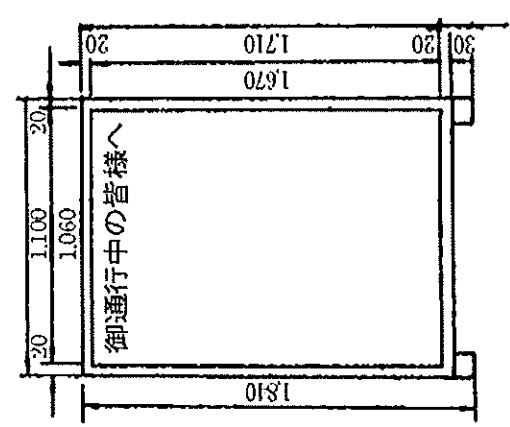
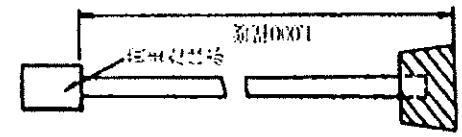
（注）例示のない場合は適用条件の類似のものに準じて処理すること。

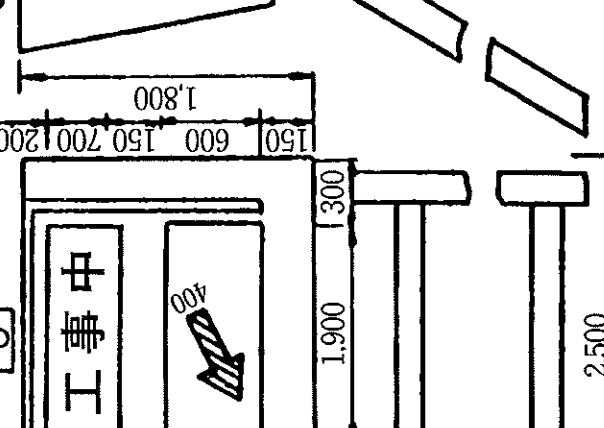
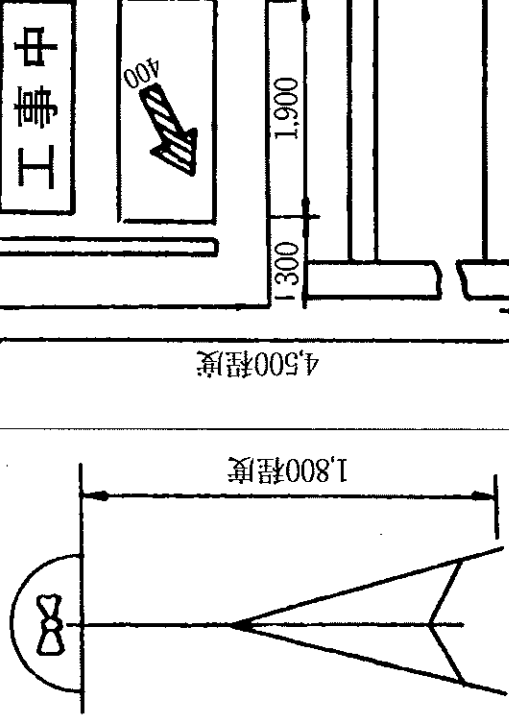
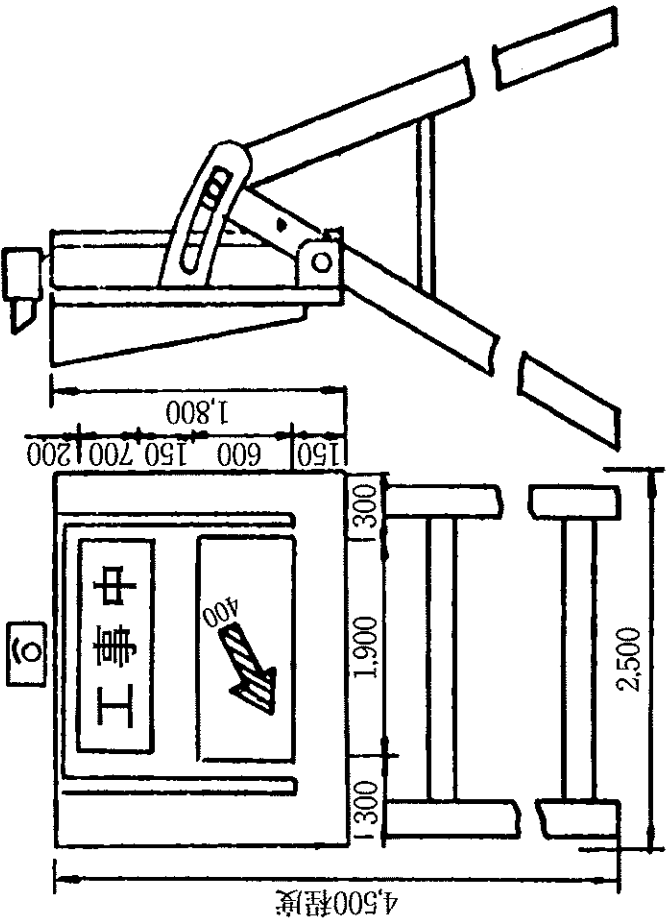
保安施設の設置目的

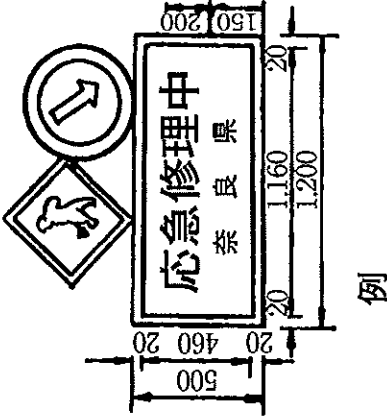
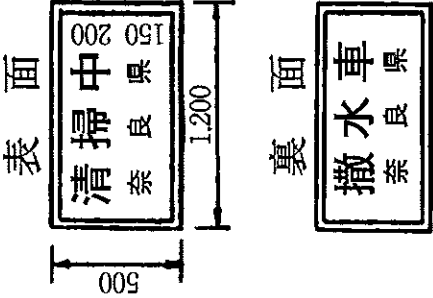
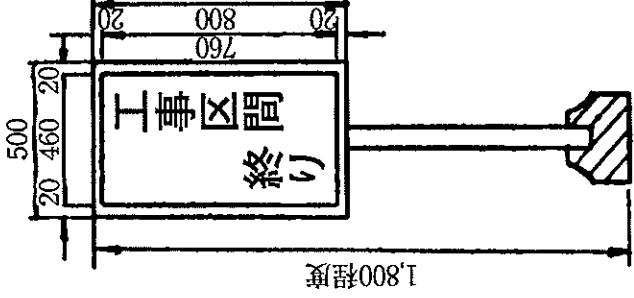
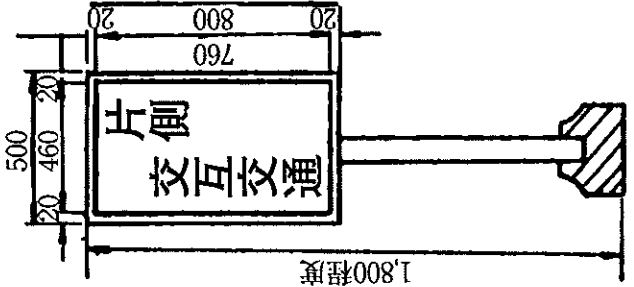
| 施設 | 記号 | 交通の誘導 | 立入防止 | 場所の明示予告 | 交通指導 | その他 | 摘要 |
|------------------|---|-------|------|---------|------|-----|------------------|
| 照明灯 |  | | | ○ | | | |
| 保安灯 |  | ○ | ○ | ○ | | | |
| 歩道柵 |  | | ○ | ○ | | | |
| バリケード |  | | ○ | ○ | | | 砂袋等にて半固定させたバリケード |
| 〃 |  | | ○ | ○ | | | |
| セーフテークン | ○ | ○ | | ○ | | | 夜間はカラーコーンを使用 |
| 警戒標識(213) | ① | | | ○ | | | |
| 警戒標識(211) | ② | | | ○ | | | |
| 警戒標識(212-2) | ③ | | | ○ | | | |
| 規制標識(311-E) | ④ | ○ | | | ○ | | |
| 規制標識(329) | ⑤ | | | | ○ | | |
| 標示板(昼夜間道路工事中) | ⑥ | | | | | ○ | |
| 標示板(通行中の皆様へ) | ⑦ | | | | | ○ | |
| 黄色回転灯 | ⑩ | | | ○ | | | |
| 保安要員 |  | ○ | ○ | | ○ | ○ | |
| 交通整理員 |  | ○ | | | ○ | | |
| 作業車(又はこれに代行するもの) |  | | ○ | | | | |
| 標示板(工事中) | ⑪ | ○ | | ○ | ○ | | |
| 標示板(工事内容) | ⑫ | | | | | ○ | |
| 標示板(工事内容) | ⑬ | | | | | ○ | |
| 標示板(工事区間終り) | ⑭ | | | ○ | | | |
| 標示板(片側交互交通) | ⑮ | ○ | | | ○ | | |

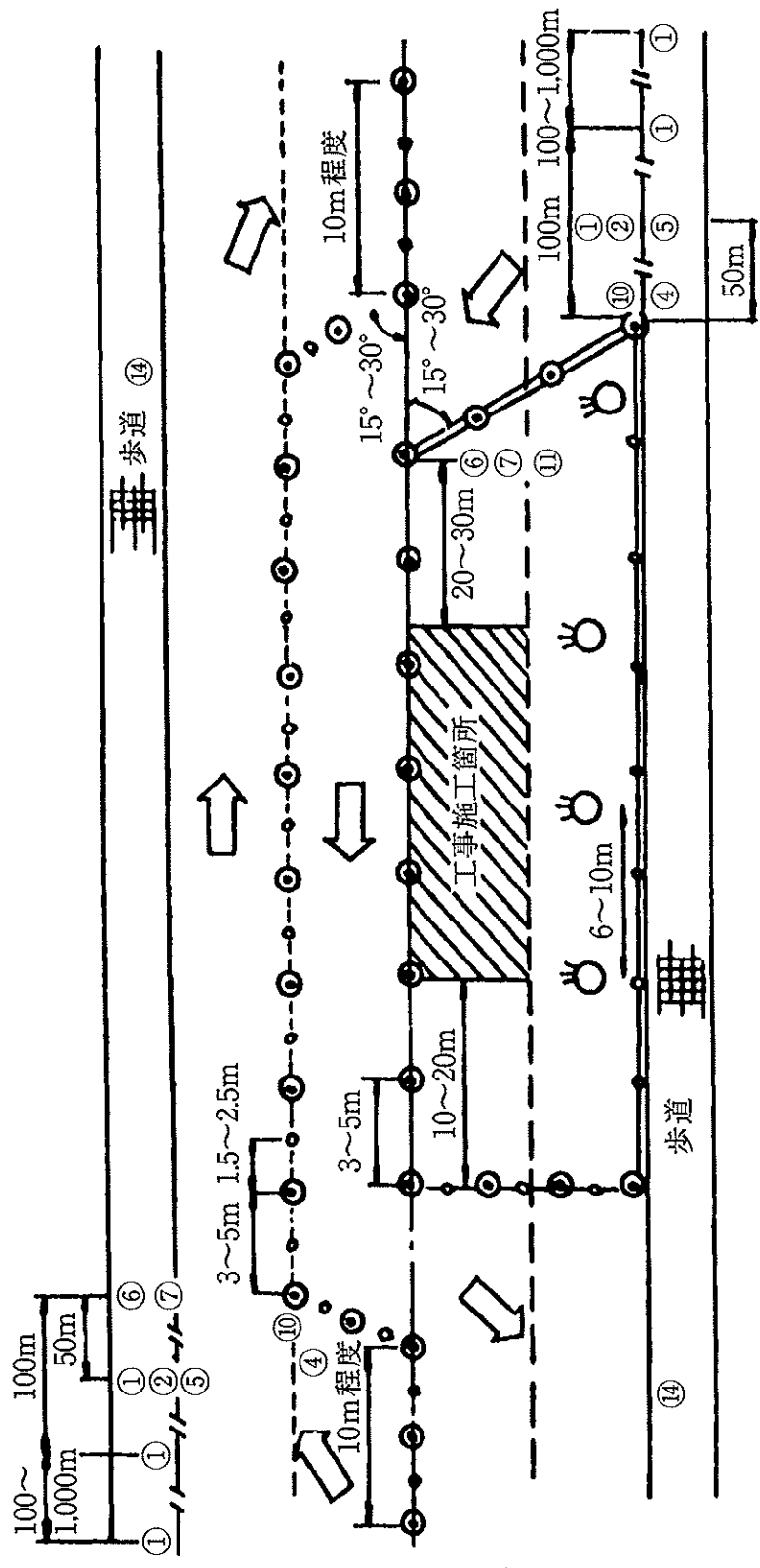
保安施設標準様式図

| 番号 | 1 | 2 | 3 | 4 |
|-----------------------------|--|--|---|--|
| 記号 | ① | ② | ③ | ④ |
| <p>様式および標準寸法 (単位mm)</p> |  <p>720(1.6倍) 585(1.3倍) 450(1倍)</p> <p>100M先</p> <p>400~600(1倍) 520~780(1.3倍) 640~960(1.6倍)</p> <p>1,800程度</p> |  <p>720(1.6倍) 585(1.3倍) 450(1倍)</p> <p>1,800程度</p> |  <p>720(1.6倍) 585(1.3倍) 450(1倍)</p> <p>1,800程度</p> |  <p>720(1.6倍) 585(1.3倍) 450(1倍)</p> <p>1,800程度</p> |
| 注 | <p>警戒標識 (213)</p> <p>拡大率1.6倍を標準とするが、場所によって1.3倍を用いることができる。 補助標準必要とするときは、50m先100m先100m～500m先を現場の状況に応じて使用する。</p> | | | |
| | <p>警戒標識 (211)</p> <p>拡大率1.6倍を標準とするが、場所によって1.3倍を用いることができる。</p> | | | |
| | <p>警戒標識 (212-2)</p> <p>拡大率1.6倍を標準とするが、場所によって1.3倍を用いることができる。</p> | | | |
| | <p>規制標識 (311-E)</p> <p>拡大率1.6倍を標準とするが、場所によって1.3倍を用いることができる。</p> | | | |

| 番号 | 5 | 6 | 7 | 8 |
|------------------|---|---|--|--|
| 記号 | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ |
| 様式および標準寸法(単位 mm) |  <p>規制標識(329)</p> |  |  | |
| 注 | <p>拡大率1.6倍を標準とするが、場所によって1倍または1.3倍を用いることができる。</p> <p>交通量および現場の状況により、適宜設置すること。</p> | <p>(1)色彩は、「ご迷惑をおかけします」等の挨拶文、「舗装修繕工事」等の工事種別については青地に白抜き文字とし、「○○○○」をなおして「ます」等の工事内容、工事期間については青色文字、その他の文字及び線は黒色、地を白色とする。</p> <p>(2)線の余白は2cm、縁線の太さは1cm、区画線の太さは0.5cmとする。</p> | <p>(1)白地に黒文字とする。</p> <p>(2)記載内容は発破時間、作業時間、迂回路等通行規制の内容を表示するものとする。</p> | <p>(1)視認距離夜間150m以上の効果をもつものであること。</p> <p>(2)保安灯の設置間隔は2~5m以内とする。</p> |

| 番号 | 9 | 10 | 11 |
|---------------------|---|---|---|
| 記号 | ㉑ | ㉒ | ㉓ |
| 様式および標準寸法 (単位mm) |  <p>1,000程度</p> <p>53</p> <p>ロープかけ</p> |  <p>1,800程度</p> |  <p>4,500程度</p> <p>2,500</p> <p>150 600 150 700 1,200 1,800 1,300 1,900 300</p> <p>6</p> <p>施工中</p> <p>400</p> |
| 注 | <p>(1)柱およびロープは黒黄の縞をほどこすものとする。</p> <p>(2)ロープの外径は12mm以上とする。</p> <p>(3)柱間隔は3～5mとする。</p> | <p>(1)視認距離200m以上の効果をもつ黄色回転灯とする。</p> | <p>(1)色彩は「施工中」を黒色、地は黄色、矢印「←」は赤色とし、表示方法はいずれもアクリル板にスクリーン印刷し、内部照明する。また矢印「←」は点滅式とする。</p> <p>(2)標識板頭部には確認距離200m以上の効果をもつ点滅式黄色または赤色注意灯を設置すること。</p> <p>(3)構造形式は任意とする。</p> |

| 番号 | 12 | 13 | 14 | 15 |
|---------------------|---|--|--|--|
| 記号 | ⑫ | ⑬ | ⑭ | ⑮ |
| 様式および標準寸法 (単位mm) |  |  |  |  |
| 注 | (1)字体はゴシック体とし、文字および縁線は、白色 スコッチライト、地色は青色とする。 (2)文字標示板は、作業に応じて使い分けること。 (3)標識車として使用するとき、作業車等の屋根の上に設置し、黄色回転灯も設置する。 | (1)字体、文字、地色は⑫に同じ。 (2)作業中は表面を通常は裏面を表示する。 | (1)一字の大きさは150mmとし、字体はゴシック体とする。文字および縁線は白色スコッチライト、地色は青色とする。 | (1)一字の大きさは150mmとし、字体はゴシック体とする。文字および縁線は白色スコッチライト、地色は青色とする。 |



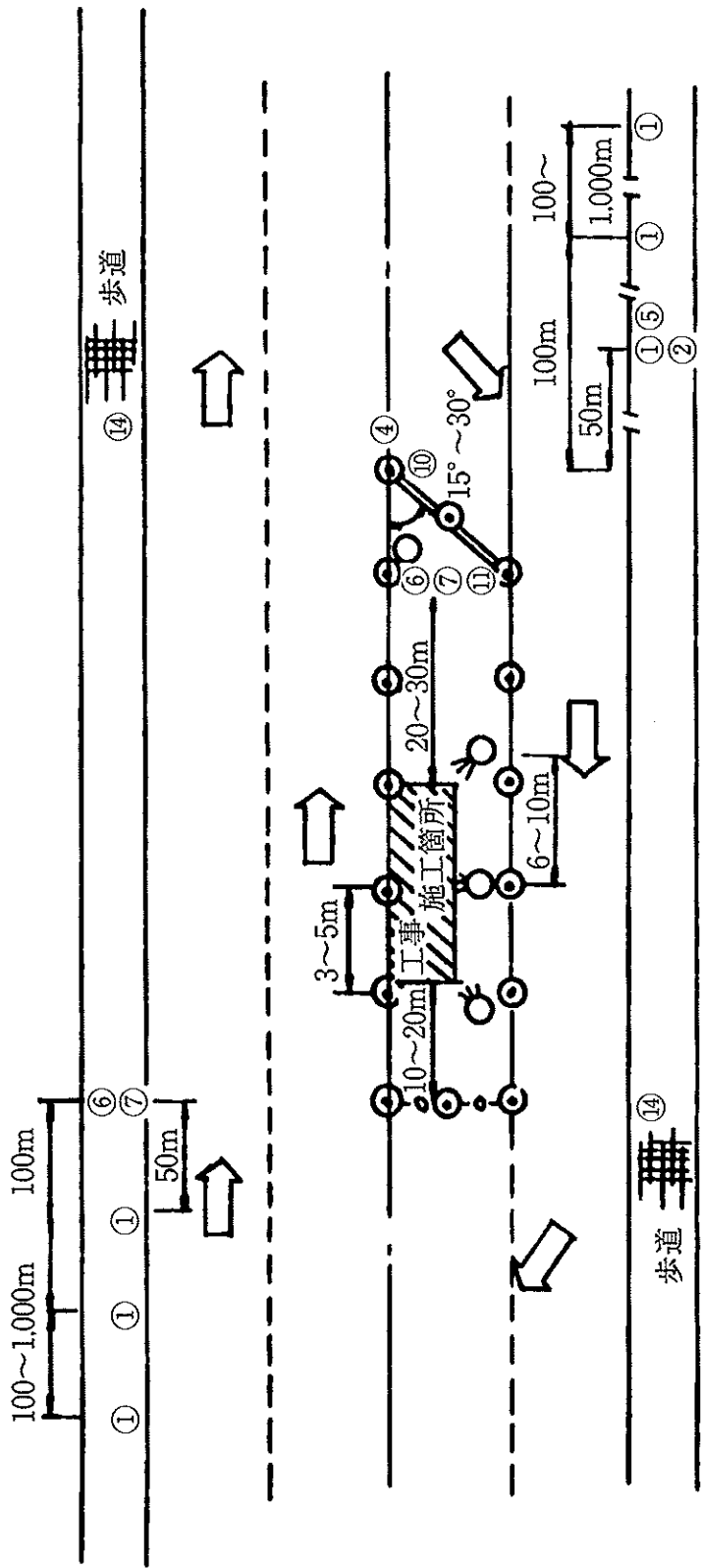
- (1) ①の設置数、距離については、交通量その他、現地の状況によって定めること。
- (2) 昼間作業は照明灯と保安灯を除く。
- (3) 作業箇所が隣接している場合には最初の箇所の対面箇所や⑥⑦を最後の箇所の後端に⑭を設置するものとする。
- ※(4) 必要に応じ交通誘導員を配置する。

注

A-3型標準図

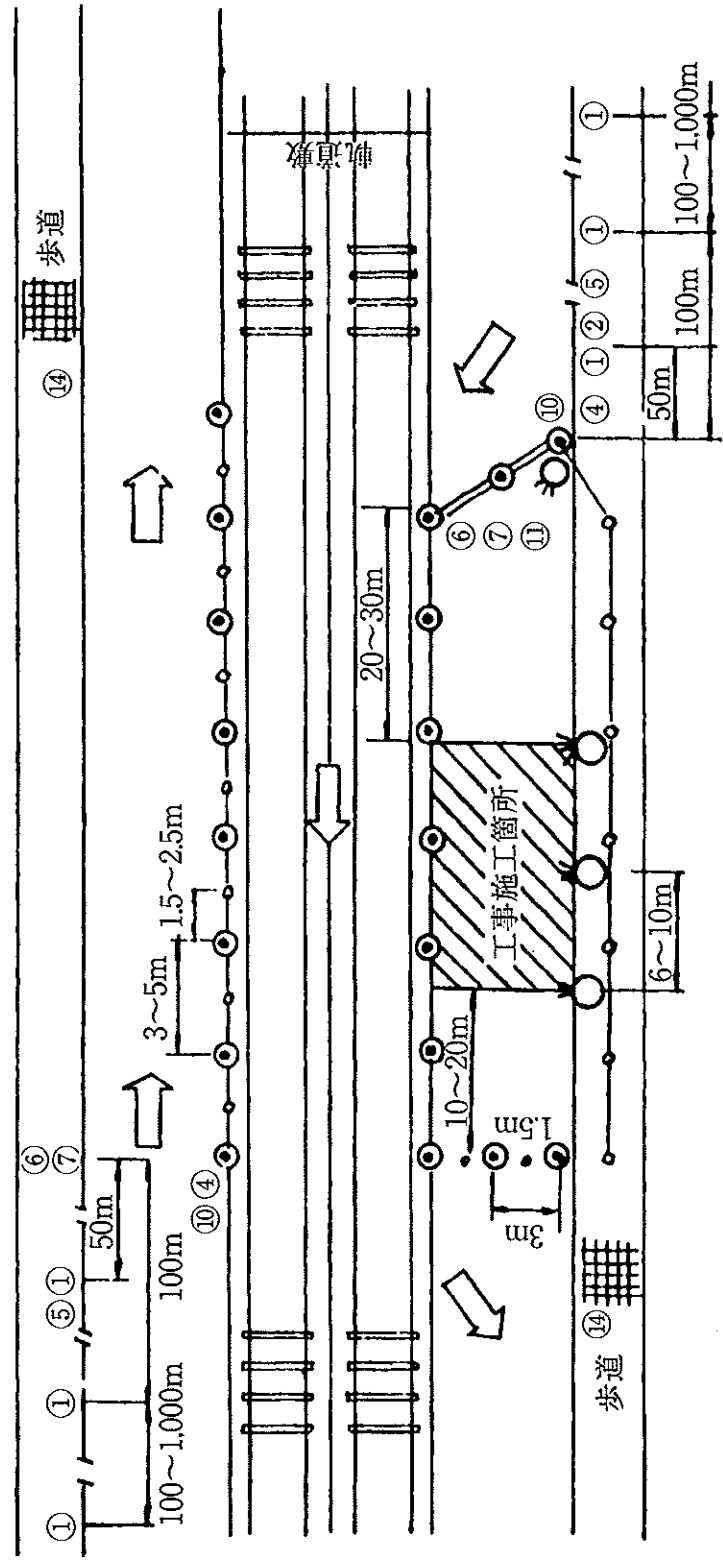
4車線以上 片側一車線以上通行可

夜間作業



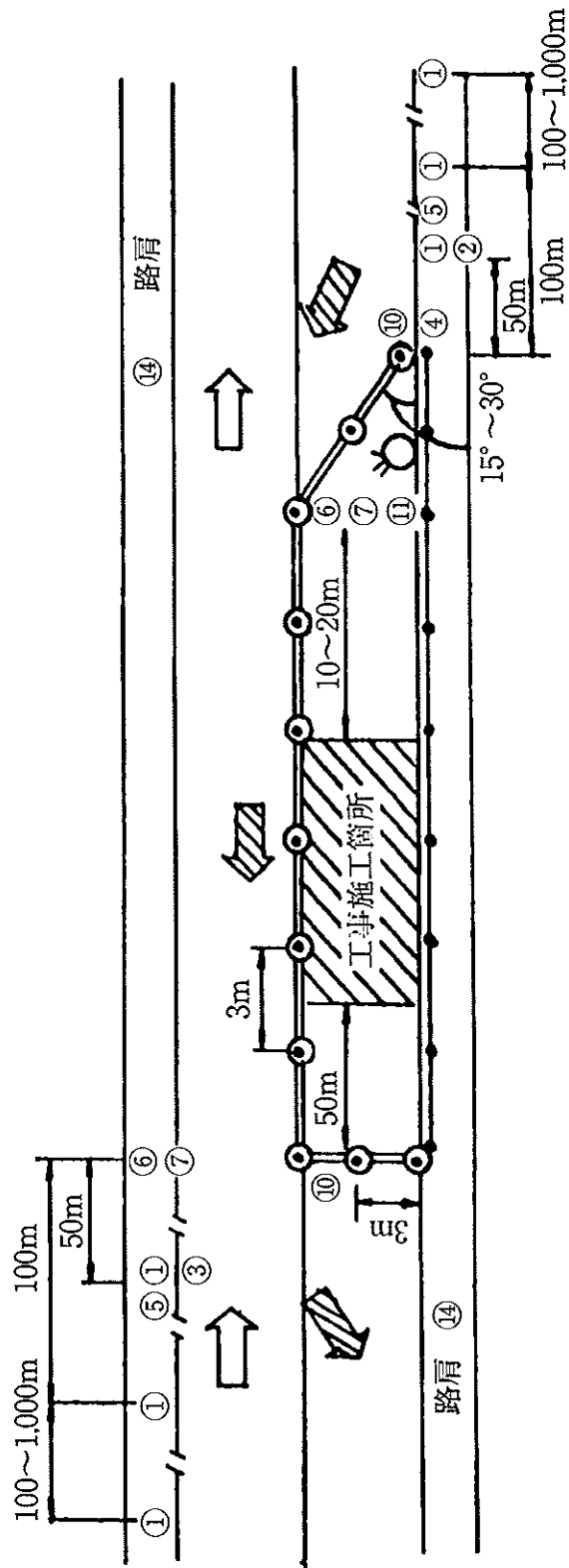
- (1) ①の設置数、距離については、交通量その他現地の状況によって定めること。
- (2) 昼間作業は照明灯、保安灯は除く。
- (3) 作業休止のある工事では、休止中はバリケードを半固定式とする。
- ※(4) 必要に応じ交通誘導員を配置する。

注



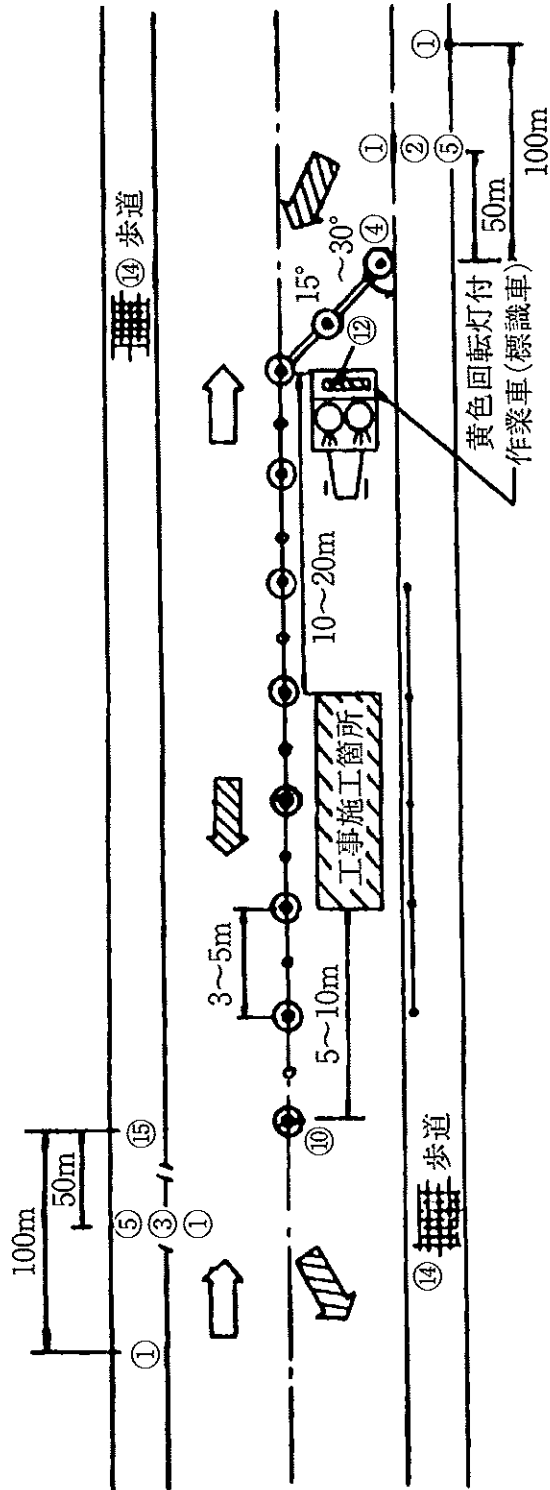
- (1) ①の設置数については、交通量その他、現地の状況によって定めること。
- (2) 昼間作業は照明灯、保安灯を除く。
- ※(3) 必要に応じ交通誘導員を配置する。

注



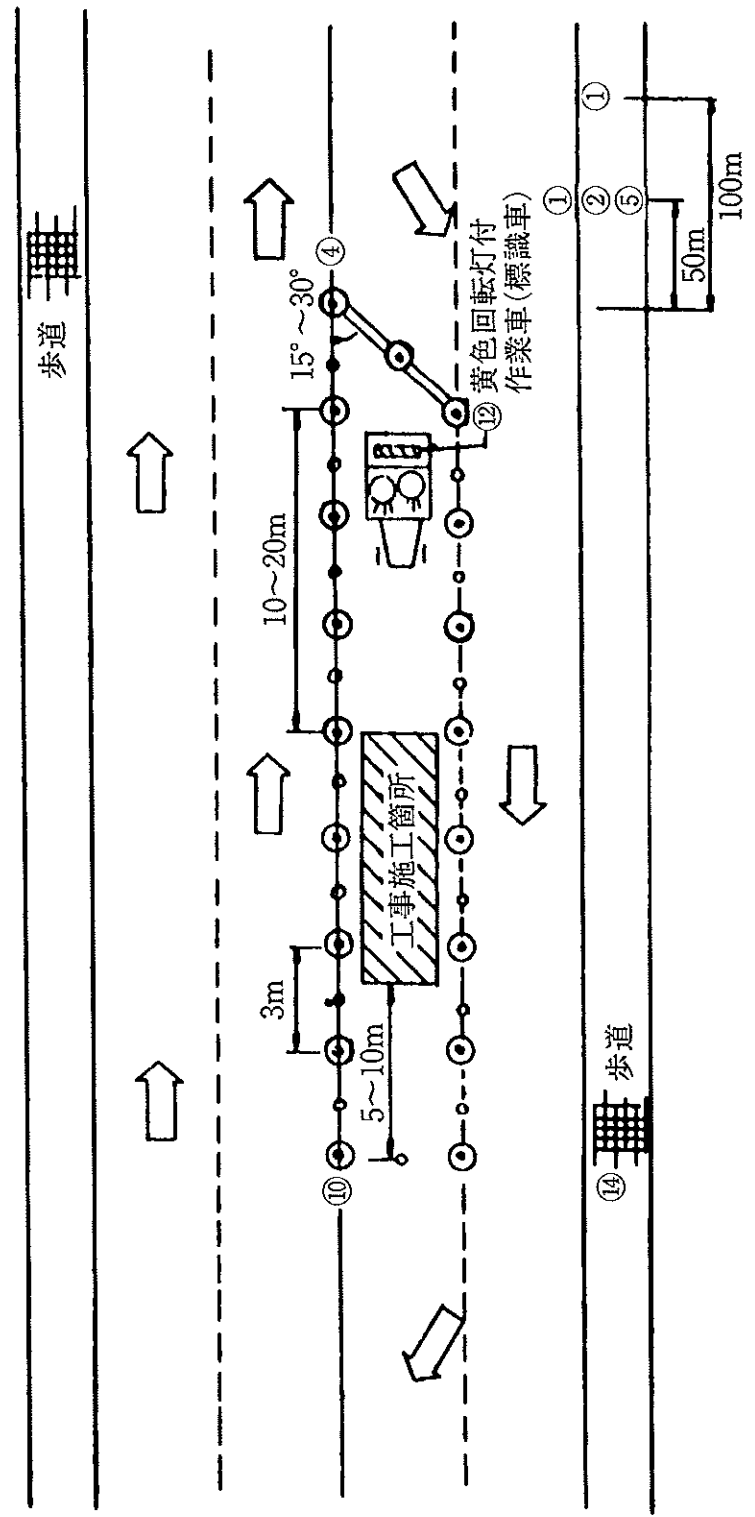
- (1) ①の設置数、距離については、交通量、その他現地の状況によって定めること。
- (2) 工事区間長および交通量に応じ、両端に適宜交通誘導員もしくは自動信号機をおく。
- (3) 路肩に通行者のないとき、また防護柵が設置してあるときは歩道柵は不要

注

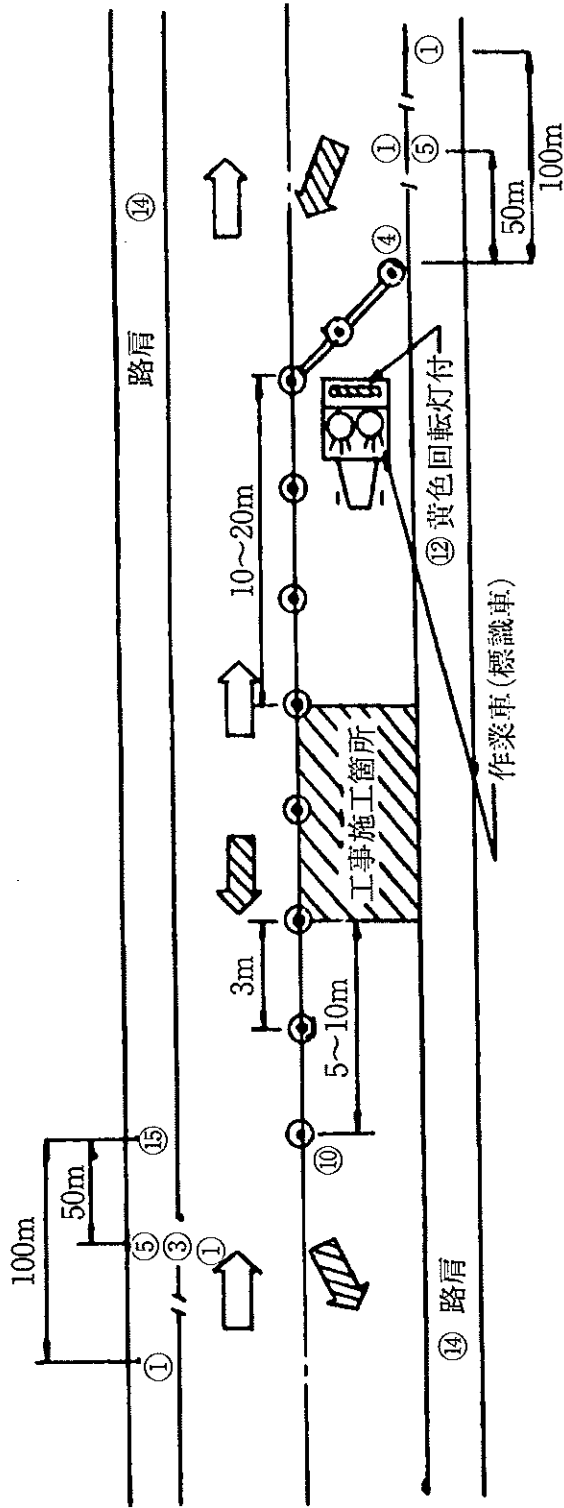


- 注
- (1) ①の設置数、距離については、交通量その他、現場の状況によって定めること。
 - (2) 昼間作業は保安灯をセーフコーンとし照明灯は除くこと。
 - (3) 工事区間長、および交通量に応じて、両端に適宜交通誘導員もしくは自動信号機をおく。

C-2型標準図 4車線以上 片側一車線以上、通行可 局部打換（小規模） カットカバー等 夜間工事



- 注
- (1) ①の設置数、距離については、交通量、その他現場の状況によって定めること。
 - (2) 昼間作業は保安灯をセーフコーンとし、照明灯は除くこと。
 - ※(3) 必要に応じ交通誘導員を配置する。



(1) 路肩に通行者のある場合は必要に応じ歩道柵を設けること。

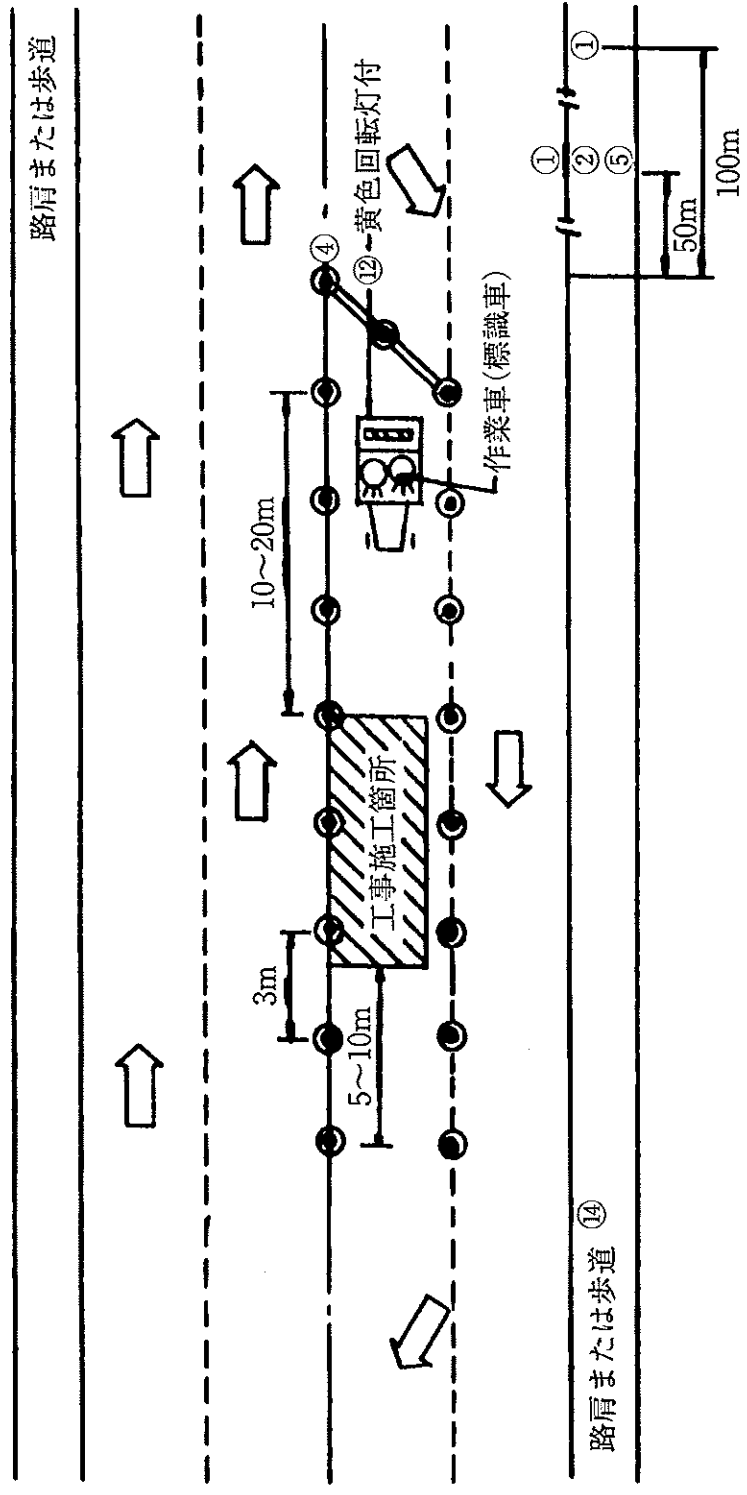
(2) 昼間作業は保安灯をセーフコーンとし、照明灯は除く。

(3) 工事区間長、および交通量に応じて、両端に適宜交通誘導員もしくは自動信号機をおく。

注

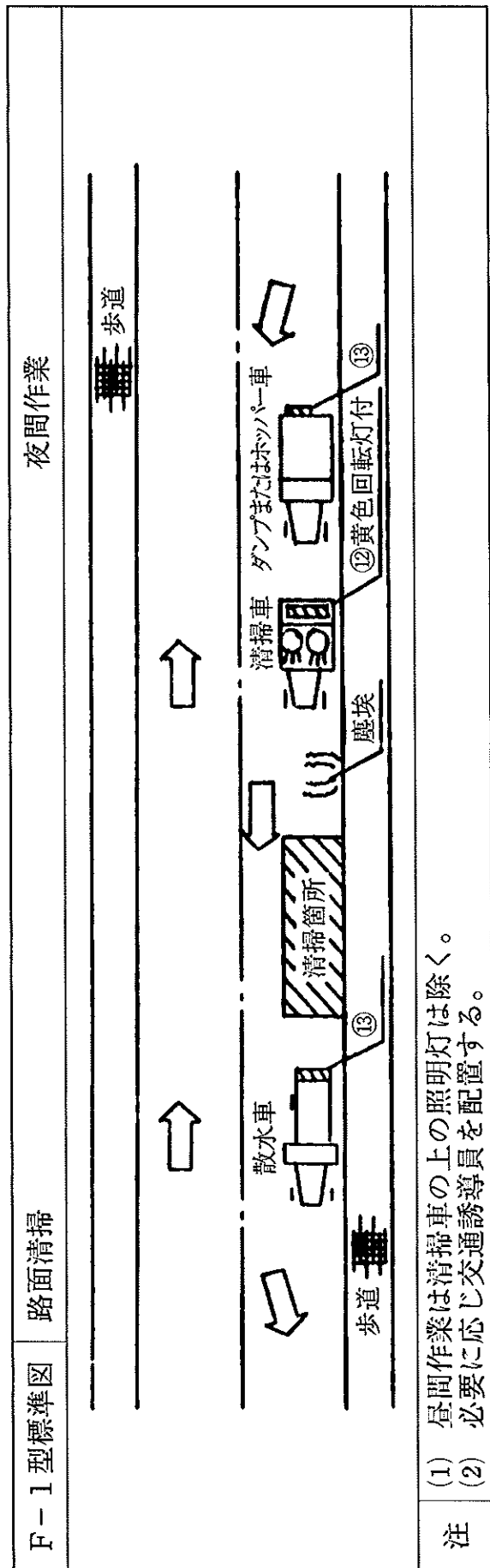
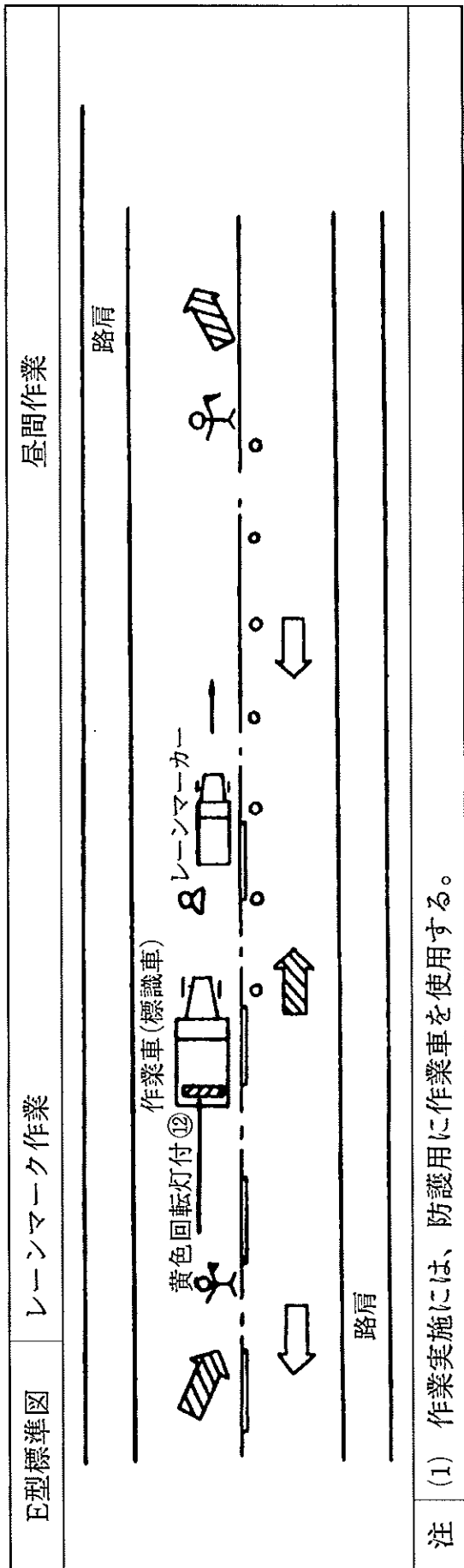
D-2型標準図

目地シール作業 1車線以上確保 (比較的短時間に作業箇所移動) 夜間作業



- (1) 昼間作業は、保安灯をセーフターコーンとし、照明灯は除く。
- ※(2) 必要に応じ交通誘導員を配置する。

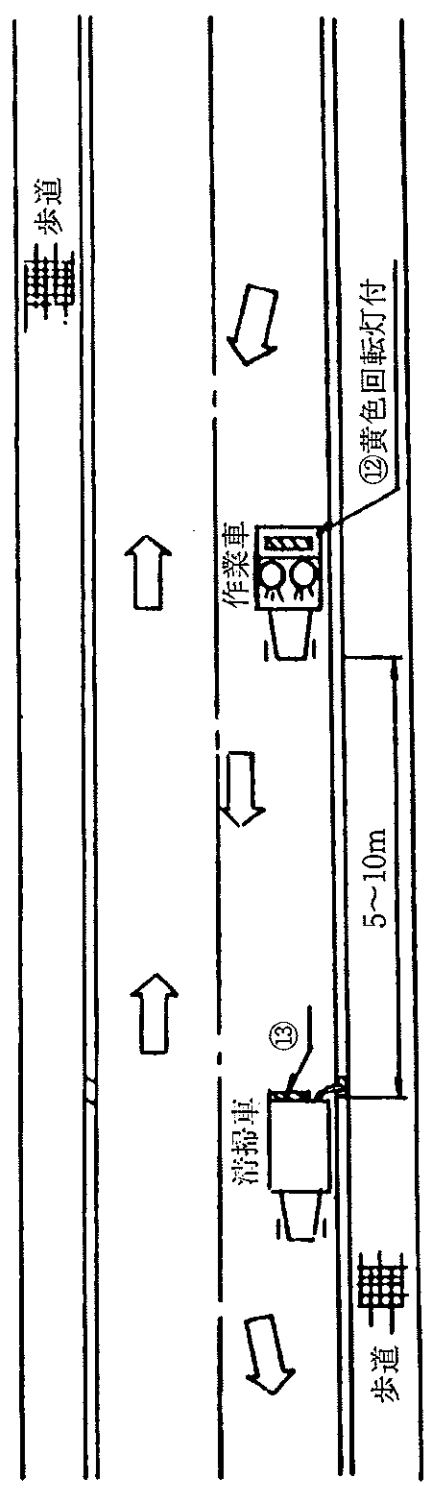
注



F-2型標準図

路側作業（機械）

夜間作業



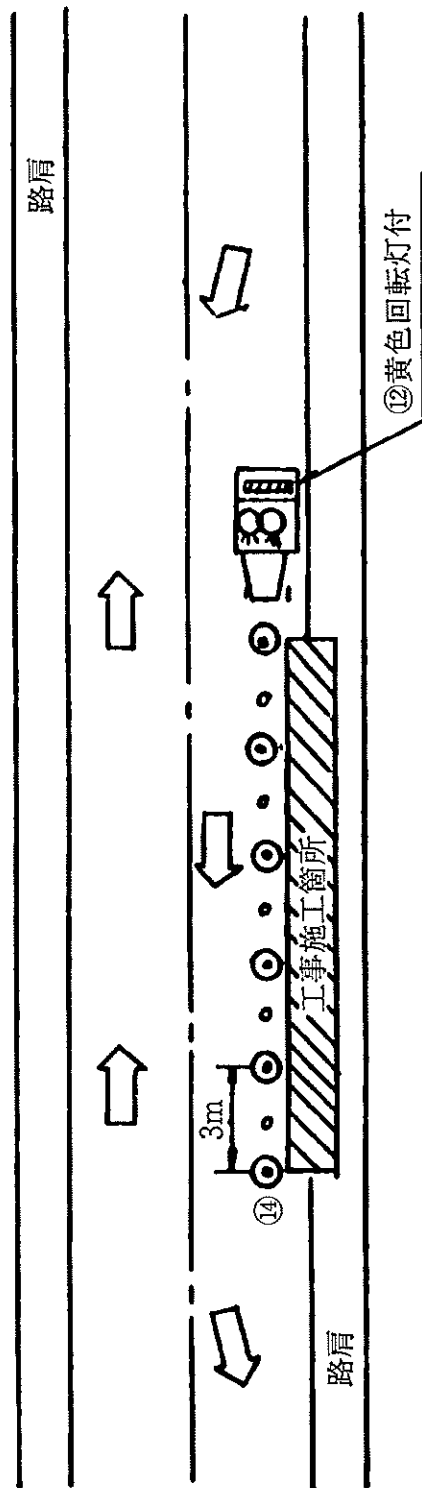
- (1) 昼間作業は作業車の照明灯は除く。
- (2) 必要に応じ交通誘導員を配置する。

注

F-3型標準図

短時間の路側作業（人力）

夜間作業



- (1) 昼間作業は保安灯をセーフティーコーンとする。
- (2) 路肩に通行者のある場合は必要に応じ歩道柵を設けること。
- ※(3) 必要に応じ交通誘導員を配置する。

注

| G型標準図 | 長時間の路側作業 | 夜間作業 |
|-------|---|------|
| | | |
| 注 | <p>(1) 昼間作業は保安灯をセーフティコーンに置換える。</p> <p>※(2) 必要に応じ交通誘導員を配置する。</p> | |